



信頼していただける商品・人材を
責任を持って育てています。

俺達の畑

加工業務用ブロッコリーのスマート機械化一貫体系の実証

ブロッコリー機械化一貫体系実証コンソーシアム

**静岡県における
水田フル活用大規模露地栽培
における課題
(2019年台風19号)**

















またまた試練が...









**2020年台風なし
またまた試練が...**



会社紹介

株式会社 鈴生(すずなり)

代表: 鈴木 貴博(45)

設立: 平成20年12月2日

所在地: 静岡県静岡市葵区下1108-8

事業内容: 野菜生産販売、栽培指導等

全体売上高: 10億円(13期決算 8月)

主な出荷先: 外食・小売業各社への契約出荷

生産地域: 静岡市 焼津市 藤枝市 菊川市 袋井市 磐田市 掛川市 浜松市 安芸高田市

栽培作物: 6~8月 枝豆30ha

11~5月レタス類・ミニ白菜 90h

延べ出荷面積120ha

生産グループ: 子会社 3社と協力生産者11名

→焼津市 1名 菊川市 1名 静岡市 1名

外部協力生産者7軒(主に茶とお米生産者の農閑期の生産委託)

→静岡市 2軒 掛川市 4軒 磐田市 1軒 焼津市 1軒



組織図

STMエクスプレス (株)



運送会社
鈴生グループ
の配送を一手
に担う子会社

(株)鈴生



Grand Fram (株)



福祉事業所
農福連携をグ
ループ会社へ

(株)モスファーム
すずなり



磐田支部

(株)モスフードサー
ビスと共に磐田・
袋井地区を中心
に栽培を行う
モスの社員研修
も実施

(株)鈴生おおいがわ



焼津支部

焼津・藤枝地
区を中心に栽培
を行う
(株)鈴生の100%
子会社

直営農場



菊川支部

菊川・掛川地区を中
心に協力生産者・独
立生産者の
出荷調整及び栽
培指導を行う

(株)中日本ファーム
すずなり



浜松支部

NEXCO中日本(中日
本高速道路株式会
社)と共に浜松市の
北部を中心に栽培を
行う
高速道路沿線地区
の活性化も行う

TEN Green
Factory (株)



新磐田支部

横浜丸中ホールディ
ングス様と共に磐田
市で太陽光型植物
工場の運営を行う

すずなり
キッチン(株)



加工部

自社農園の野菜を
使ったお惣菜やさん

育苗センター



育苗部

グループ内の育苗
生産を行う



農場のご紹介

静岡本社からの距離と所要時間		
焼津出荷場	32km	50分
菊川出荷場	53km	1時間15分
磐田出荷場	70km	1時間30分
浜松出荷場	110km	1時間45分

(株)鈴生
静岡本社事務所
直売所 加工所
静岡市葵区下1108-8

(株)鈴生
育苗センター
静岡市有永1-8

TEN Green Factory(株)
水耕栽培ハウス
磐田市

(株)中日本ファームすずなり
浜松出荷場
浜松市浜北区上島2060

(株)モスファームすずなり
磐田出荷場
磐田市西貝塚208-1

STMエクスプレス(株)
運送会社
菊川市本所2248-1

(株)鈴生
菊川出荷場
菊川市加茂3705

(株)鈴生おおいがわ
焼津出荷場
焼津市相川680-2



Assistant Center of Certification and Inspection for Sustainability

JGAP 認証書 (団体)

CERTIFICATE

【団体名】

株式会社 鈴生

【事務局所在地】 静岡県静岡市葵区下1108-8

【農産物取扱施設】 付属書に記載

審査の結果、貴団体が JGAP の認証を
取得したことを以下に証します。

【登録番号】	220000157
【認証番号】	ACCIS-G19-122701
【認証基準】	JGAP 団体事務局用 管理点と適合基準 2016 JGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物 2016
【認証対象セクター】	青果物(栽培・収穫・取扱い)
【認証の種類】	団体
【認証農産物の分類】	青果物
【認証農産物の品目】	レタス、サニーレタス、ロメインレタス、リーフレタス えだまめ、キャベツ、ブロッコリー、オクラ ズッキーニ、いちご、はくさい
【構成農場】	付属書に記載

初回認証日	更新認証日	有効期限	発行日
2019年12月27日	—	2021年12月26日	2020年1月7日



ACCIS

北海道札幌市北区北7条西6丁目2-34 SKビル7F

株式会社 北海道有機認証センター

「北海道GAP認証センター」

代表取締役 塩田彦隆



Assistant Center of Certification and Inspection for Sustainability

【付属書】 2 / 2

登録番号: 220000157

団体名: 株式会社 鈴生

JGAP 団体事務局用 管理点と適合基準 2016

JGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物 2016

1 株式会社鈴生	住 所 〒421-2108 静岡県静岡市葵区下1108-8 〒429-0031 静岡県菊川市加茂 3705	品目名 レタス、サニーレタス、ロメインレタス、リーフレタス、えだまめ ブロッコリー、オクラ、ズッキーニ、いちご
2 株式会社鈴生おおいのむ	住 所 〒421-0216 静岡県熱海市相川 680-2	品目名 レタス、サニーレタス、えだまめ、ブロッコリー、はくさい、オクラ
3 株式会社モスファームすずなり	住 所 〒429-0026 静岡県豊田市西貝塚 208-1	品目名 レタス、ロメインレタス、えだまめ、ブロッコリー、はくさい
4 中日本ファームすずなり株式会社	住 所 〒429-0960 静岡県浜松市浜北区上島 2060	品目名 レタス、ロメインレタス、えだまめ、ブロッコリー、いちご
5 株式会社 SmileField	住 所 〒428-0016 静岡県掛川市板沢 1083-2	品目名 レタス、えだまめ、ブロッコリー、ズッキーニ
6 板野農園	住 所 〒429-0031 静岡県菊川市加茂 5082-3	品目名 レタス、えだまめ、ブロッコリー
7 山本農園	住 所 〒428-0004 静岡県掛川市八坂 135	品目名 レタス
8 笈川農園	住 所 〒427-0032 静岡県島田市神座 2345-1	品目名 レタス
9 大場農園	住 所 〒426-0114 静岡県掛川市高田 161-2	品目名 レタス
10 栗原農園	住 所 〒426-0113 静岡県掛川市各和 1337	品目名 レタス
11 吉川農園	住 所 〒422-8018 静岡県静岡市駿河区西平松 119-2-1	品目名 レタス、えだまめ、ブロッコリー



ACCIS

北海道札幌市北区北7条西6丁目2-34 SKビル7F

株式会社 北海道有機認証センター

「北海道GAP認証センター」

代表取締役 塩田彦隆

(有効期限: 2021年12月26日)
(発行日: 2020年1月7日)

オーダーメイドの野菜を作る

出荷は全量播種前契約栽培

メーカーとしての農業経営を行いたい

2019/7/22

株式会社鈴生

御中

箱数合計	
金額合計	

出荷納品カレンダー

商品名: レタス【通常規格】

規格: 外葉2~3枚, 8~9分結球
10kg/10~18玉/cs基本

荷姿: 三甲626CT

希望単価: 下記の通り

納品先:

備考: 産地出荷日にて表記

納品希望時間: 夕方~夜

2019年10月		2019年11月		2019年12月		2020年1月		2020年2月		2020年3月		2020年4月		2020年5月		
日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	
単位:		単位:CS		単位:CS		単位:CS		単位:CS		単位:CS		単位:		単位:		
1	火		1	金		1	水		1	日		1	水		1	金
2	水		2	土		2	木		2	月		2	木		2	土
3	木		3	日		3	金	70	3	火		3	金		3	日
4	金		4	月		4	水	70	4	土		4	土		4	月
5	土		5	火		5	木	70	5	日		5	日		5	火
6	日		6	水		6	金	70	6	月		6	月		6	水
7	月		7	木		7	土	70	7	火		7	火		7	木
8	火		8	金		8	日	70	8	水		8	水		8	金
9	水		9	土		9	月	70	9	木		9	木		9	土
10	木		10	日		10	火	70	10	金		10	金		10	日
11	金		11	月		11	水	70	11	土		11	土		11	月
12	土		12	火		12	木	70	12	日		12	日		12	火
13	日		13	水		13	金	70	13	月		13	月		13	水
14	月		14	木		14	土	70	14	火		14	火		14	木
15	火		15	金		15	日	70	15	水		15	水		15	金
16	水		16	土		16	月	70	16	木		16	木		16	土
17	木		17	日		17	火	70	17	金		17	金		17	日
18	金		18	月		18	水	70	18	土		18	土		18	月
19	土		19	火		19	木	70	19	日		19	日		19	火
20	日		20	水		20	金	70	20	月		20	月		20	水
21	月		21	木		21	土	70	21	火		21	火		21	木
22	火		22	金		22	日	70	22	水		22	水		22	金
23	水		23	土		23	月	70	23	木		23	木		23	土
24	木		24	日	開始	24	火	70	24	金		24	金		24	日
25	金		25	月	70	25	水	70	25	土		25	土		25	月
26	土		26	火	70	26	木	70	26	日		26	日		26	火
27	日		27	水	70	27	金	70	27	月		27	月		27	水
28	月		28	木	70	28	土	70	28	火		28	火		28	木
29	火		29	金	70	29	日		29	水		29	水		29	金
30	水		30	土	70	30	月			木		30	木		30	土
31	木					31	火			金	終了	31	火		31	日
月間合計	0	月間合計	420	月間合計	1,750	月間合計	1,750	月間合計	1,750	月間合計	0	月間合計	0	月間合計	0	
金額合計	¥0	金額合計		金額合計		金額合計		金額合計		金額合計	¥0	金額合計	¥0	金額合計	¥0	
													シーズン	5,670		

※決済条件: 当月末締め/月末日支払
 ※天候等の要因により数量・単価共に変更修正の可能性有り

以上、宜しくご検討の程お願い申し上げます。

ご担当様御中

2019年11月19日

株式会社鈴生 営業部 小林 茂希

平素は格別なるご高配を賜り誠にありがとうございます。

つきましては、作物生育状況及び出荷情報等につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

契約外作物の生育状況も含まれてしまっておりみにくい箇所もあるとおみですが御査収頂けますようお願い申し上げます。

<報告内容対象期間>

2019年11月25日 ~ 2019年12月1日 の1週間

<作物別圃場内容>

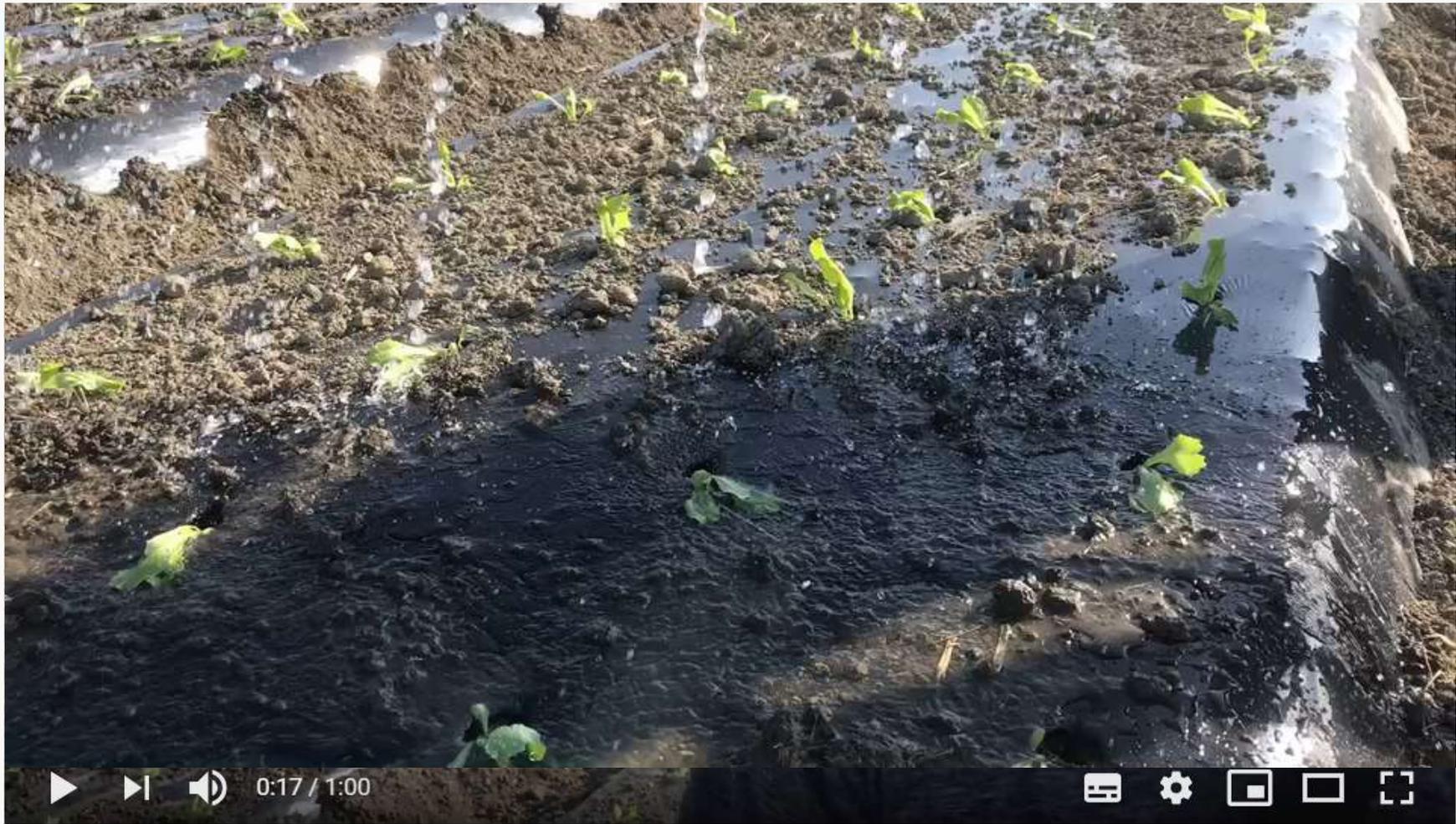
レタス		サニーレタス		リーフレタス		ロメインレタス		
圃場名	干手堂53	圃場名	新藤枝	圃場名	沢水加青8	圃場名	波多野北	
定植日	10/1 ~ 10/8	定植日	9/28 ~ 9/29	定植日	9/28 ~ 9/30	定植日	9/28 ~ 9/30	
主な品種	モデナ	主な品種	ディーパーブル	主な品種	ウォーム	主な品種	トッカドーナ、晩抽マキシマム	
サイズ(1c/sあたり)	14玉 ~ 30玉	サイズ(1c/sあたり)	12玉 ~ 30玉	サイズ(1c/sあたり)	12玉 ~ 30玉	サイズ(1c/sあたり)	12玉 ~ 30玉	
重量(1c/sあたり)	8kg ~ 10kg	重量(1c/sあたり)	4.5kg~	重量(1c/sあたり)	4.5kg~	重量(1c/sあたり)	5kg~	
ご契約に対して	対応可能	追加発注	ご契約に対して	対応可能	追加発注	ご契約に対して	対応可能	追加発注
	△	×		△	×		△	×
概要		概要		概要		概要		
台風被害と台風後の曇天の影響で、品質は良くありません。小玉で終了してしまうものや、虫食いが多くあります。そのため剥き玉での出荷になってしまう玉もあります。出荷量のご調整をお願いしなければならぬ状況です。ご迷惑をおかけし申し訳ございません。		台風被害と台風後の曇天の影響で、品質は良くありません。小株で終了してしまうものがあります。浸水圃場のため欠株も多く出荷量が少なくなってしまう。出荷量のご調整をお願いしなければならぬ状況です。ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。		台風被害と台風後の曇天の影響で、品質は良くありません。小株で終了してしまうものも多くあります。浸水圃場になりますが、欠株はそれほど多くありませんが生育不良の株が多くあります。そのため、出荷量のご調整をお願いしなければならぬ状況です。ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。		台風被害が一番少なかった品目になります。順調に回復しておりましたが先週の雹害により一番被害を受けました。雹の被害で外葉がボロボロの状態です。中心部は生き残っていますので小株での出荷をお願いしなければならぬ状況です。ご迷惑をおかけし申し訳ございません。		
写真		写真		写真		写真		
								
レタス		サニーレタス		リーフレタス		ロメインレタス		
サイズ(1c/sあたり)	14玉 ~ 30玉	サイズ(1c/sあたり)	12玉 ~ 30玉	サイズ(1c/sあたり)	12玉 ~ 30玉	サイズ(1c/sあたり)	12玉 ~ 30玉	
重量(1c/sあたり)	8kg ~ 10kg	重量(1c/sあたり)	4.5kg~	重量(1c/sあたり)	4.5kg~	重量(1c/sあたり)	5kg~	
ご契約に対して	対応可能	追加発注	ご契約に対して	対応可能	追加発注	ご契約に対して	対応可能	追加発注
	△	×		△	×		△	×
概要		概要		概要		概要		
生育は悪くありませんが、台風後の天候不順でマルチが貼れないこともあり収穫量が減る可能性があります。		生育は悪くありませんが、台風後の天候不順でマルチが貼れないこともあり収穫量が減る可能性があります。		生育は悪くありませんが、台風後の天候不順でマルチが貼れないこともあり収穫量が減る可能性があります。		雹の被害で玉が小さくなります。		
写真		写真		写真		写真		
								

YouTube^{JP} デビュー



YouTube JP

検索



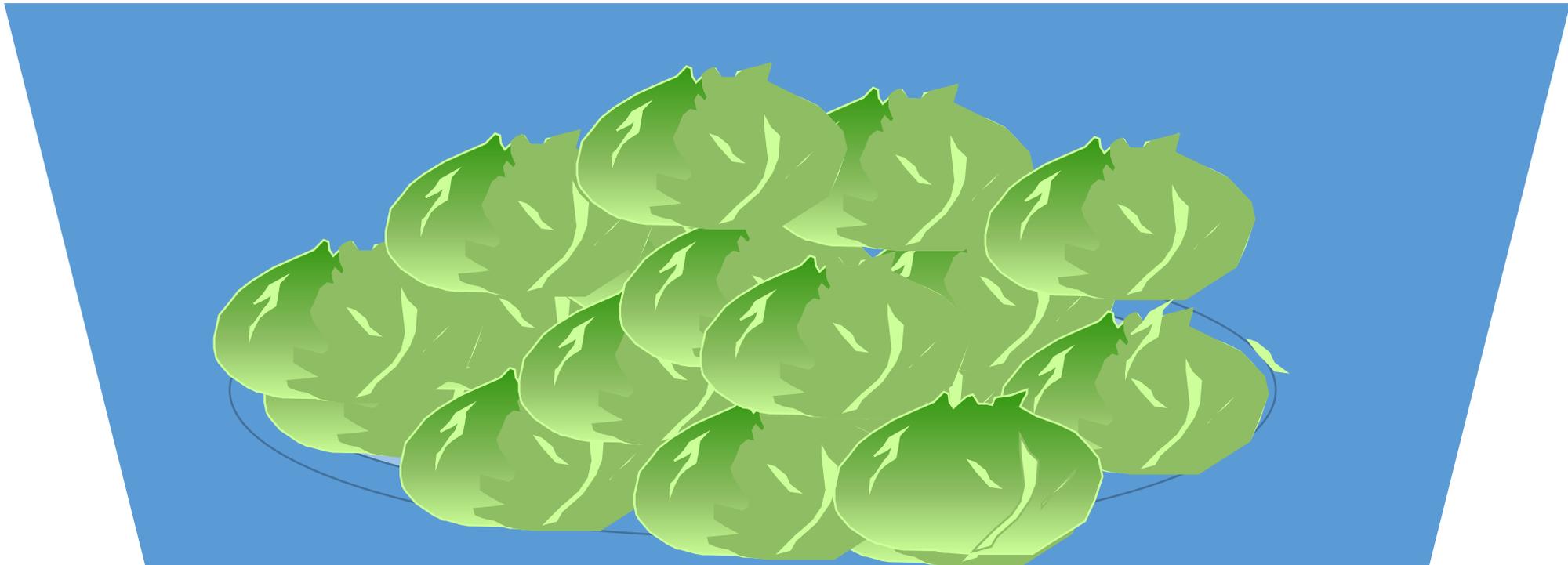
モスファームすずなり 水撒き 下川隊長

現在の農業界の課題



各種野菜がコップがいっぱいの状況
金額を下げたり、付加価値をつけたり
小さなコップを大勢で取り合っている

需給と供給のバランスをしっかりと計算し、計画的に栽培しないといけない状況



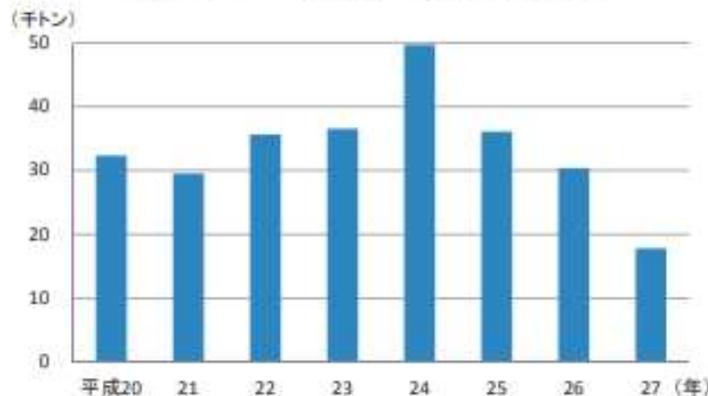


輸入ブロッコリーが増加傾向

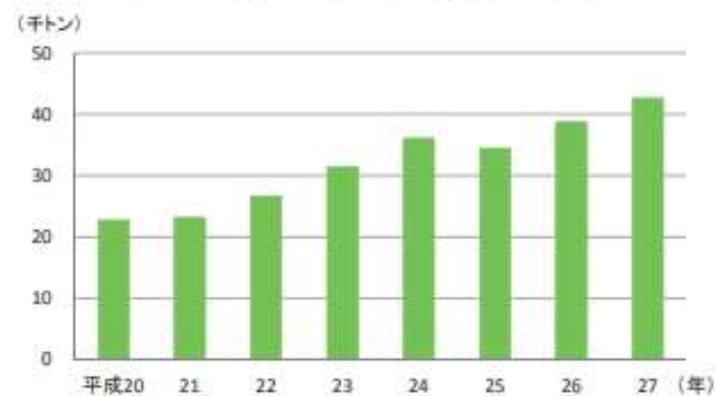
・世界的にブロッコリーの栄養価が高いと評価されている
⇒輸入単価が上がっている

・生鮮ブロッコリーの輸入量は減少しているのに対し、冷凍ブロッコリーの輸入量は年々増加傾向
⇒輸入ブロッコリーのほとんどが加工に回っており、そのシェアは80%になっている

ブロッコリー(生鮮) 輸入量の推移



ブロッコリー(冷凍) 輸入量の推移

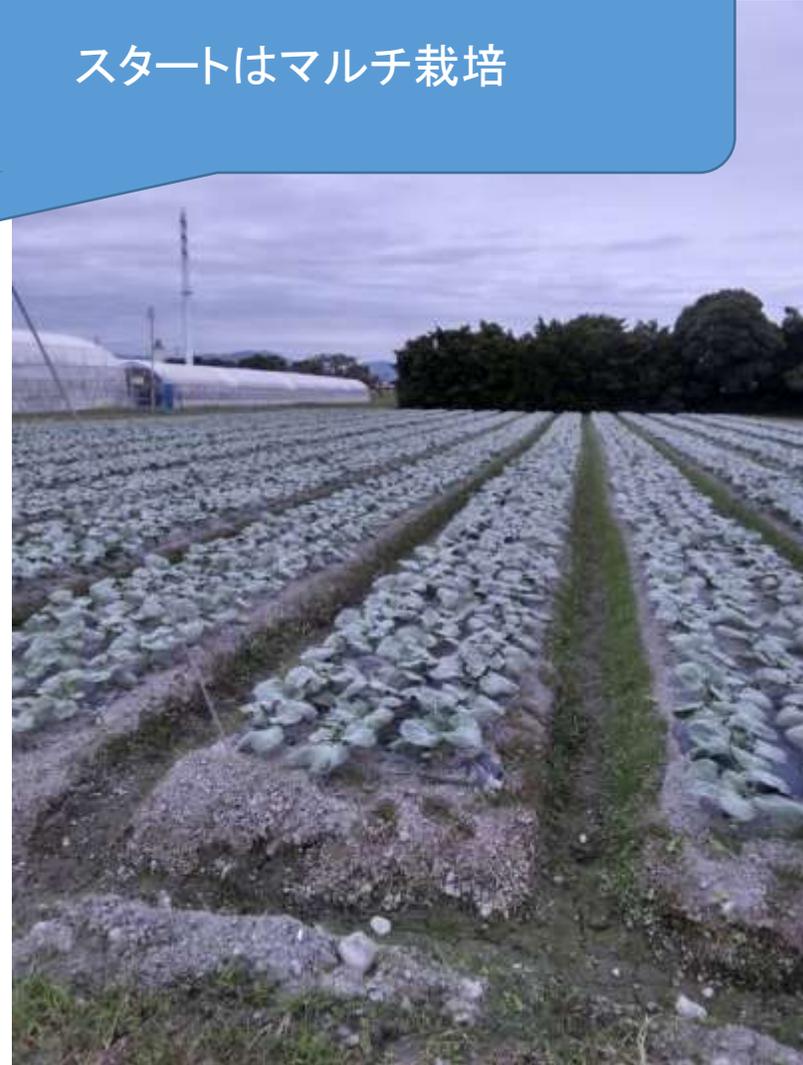


資料：農畜産業振興機構「ベジ探」(原資料：財務省「貿易統計」)

国産が必要とされている業務加工向けのブロッコリー栽培を開始



スタートはマルチ栽培



業務加工向けの品種改良



国産加工業務用ブロッコリーを普及したい

■ 増加傾向にある輸入ブロッコリーに対抗するために……

・コストダウン

- ◆ 機械化による労働力の削減（作業時間の削減）
- ◆ 労働力の有効活用
- ◆ 新たに雇用した社員の技術補完

・規模拡大

- ◆ 機械化による規模拡大
- ◆ 水田の裏作を活用することで農地の有効利用

急務！！



手植えでの定植作業風景

コロナウイルス感染症予防に伴う規制の影響

・外国人技能実習生等の入国の遅れ

- ◆例年2～3名（グループ全体では10名程度）の技能実習生を受け入れているが、コロナウイルス感染症予防に伴う規制で、4月に1名、9月に3名の入国遅れが生じた

※10月現在も、入国できていない

・休校によるパートさんの労働時間の減少

- ◆近隣の主婦等を主体にパートさんを雇用しているが、保育園・小学校等の休校や登園自粛により、出勤できない者や出勤日数・時間を大幅に減少する者が増えた

⇒生産規模の維持・拡大が難しい

昨年の冬作のレタス収穫後の圃場片付け、ブロッコリー作付前の圃場準備、夏作の枝豆の収穫・出荷など、十分な労働力が確保できない

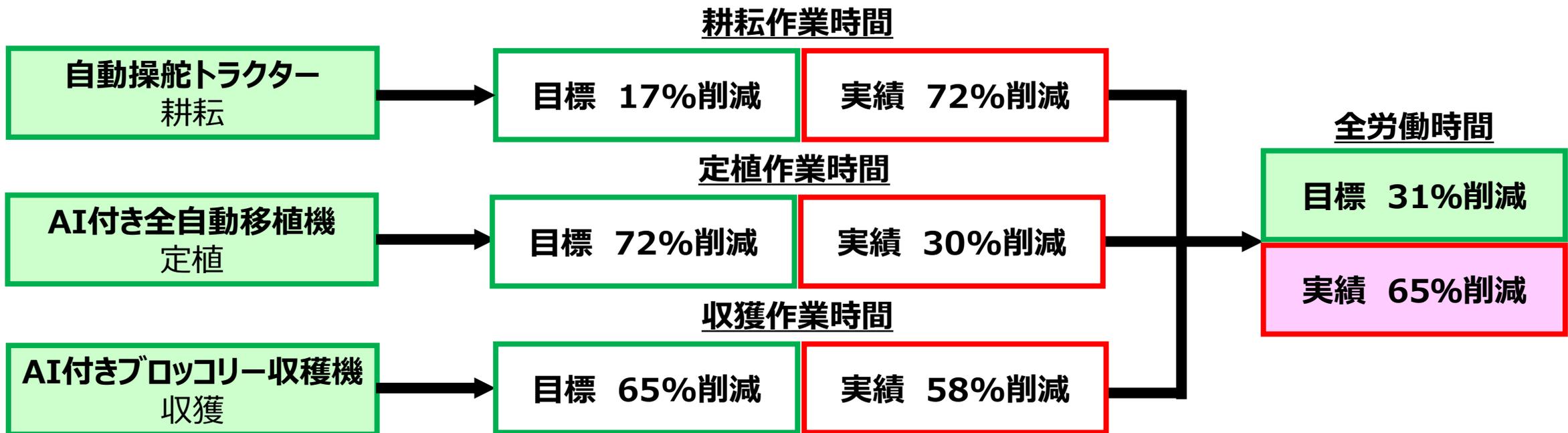


1. 労働力削減に係る目標の達成状況

1-1. 実証課題の達成目標

- ①自動操舵トラクターの導入により、耕耘・畝立て作業で0.5時間の労働時間の削減（削減率17%）
- ②AI付き全自動移植機の導入により、18時間の労働時間の削減（削減率72%）
- ③AI付きブロッコリー収穫機の導入により、労働力の確保をすると同時に、26時間の労働時間の削減（削減率65%）

上記3台を導入することで、作業全体での労働時間を31%削減することを目標とする。



1. 労働力削減に係る目標の達成状況

1-2. 目標に対する達成状況

慣行区、実証区において実測を行った。

■ 慣行区

関連会社：鈴生おおいがわ の圃場、焼津市、面積13a
 耕耘、畝立て、定植：2020年9月17日（木）測定
 収穫：2020年12月18日（金）測定

■ 実証区

菊川市、面積14a
 耕耘、畝立て、定植：2020年9月29日（火）測定
 収穫：2021年1月13日（水）測定

実測による作業時間の集計（10aあたりに換算）

作業名	農機名	実測値		削減時間		削減率	
		慣行区	実証区	目標	実績	目標	実績
耕耘・畝立	自動操舵トラクター	2.9	0.8	0.5	2.1	17%	72%
定植	AI付き全自動移植機	5.4	3.8	18	1.6	72%	30%
収穫	AI付きブロックリー収穫機	30.1	12.6	26	17.5	65%	58%
作業全体		55.94	19.33	52.5	36.61	31%	65%
作業全体（スマート農機作業分）		38.37	17.36		21.01		55%

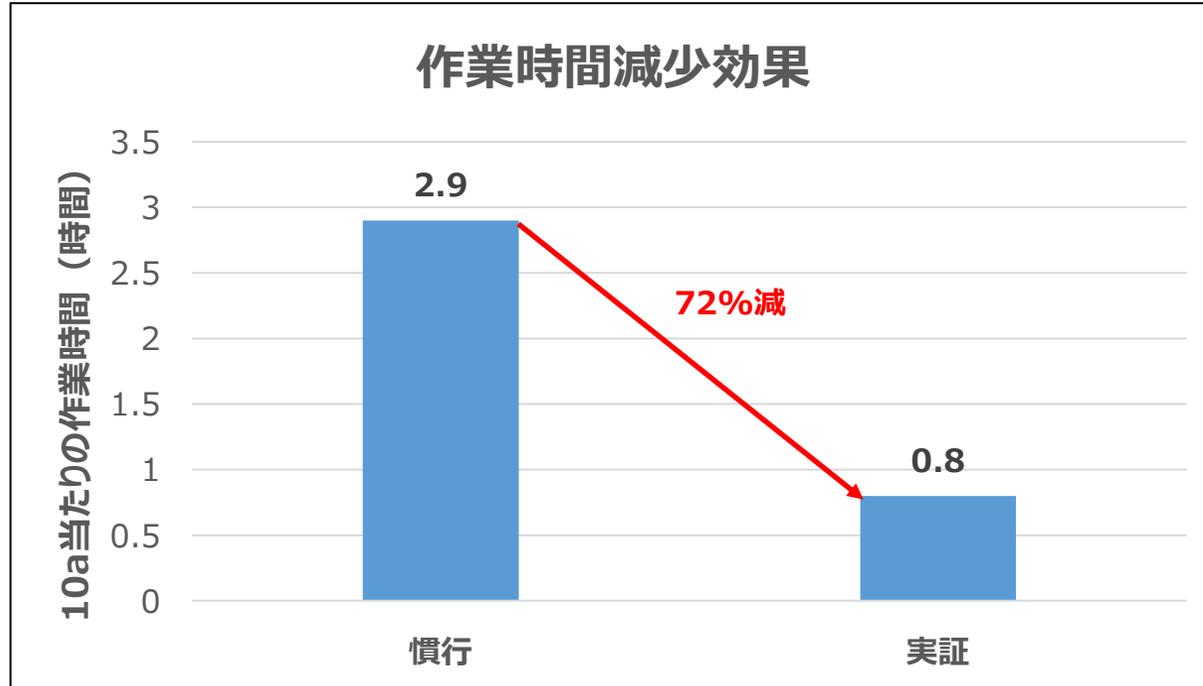
2. 実証項目別成果

2-1. 機械化体系の実証 ①自動操舵トラクター

定量的評価

実測による作業時間の集計（10aあたりに換算）

作業名	農機名	実測値		削減時間		削減率	
		慣行区	実証区	目標	実績	目標	実績
耕耘・畝立	自動操舵トラクター	2.9	0.8	0.5	2.1	17%	72%



目標値を大きく上回って達成することができた。

達成理由は、

①本事業で導入した自動操舵トラクターに付属するロータリー幅が、従来使用していたものよりも20cm広く、また、馬力も上がったことによるスピードアップが考えられる。

②自動操舵トラクターで等間隔での耕耘が可能となったため、耕耘の重なりが無くなり耕耘幅のロスが減ったなどが考えられる。

定性的評価（アンケート結果）

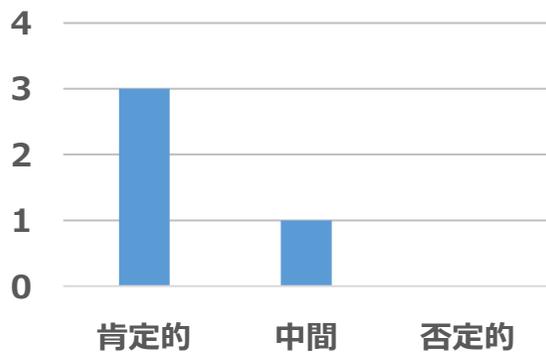
【評価する点】

- ・GPSを感知し、まっすぐ走れるため、他の操作に集中できる。
- ・ざっくりとした耕耘等はとても速く、マルチなどは基本的にまっすぐに引けるので作業負担が少ない。

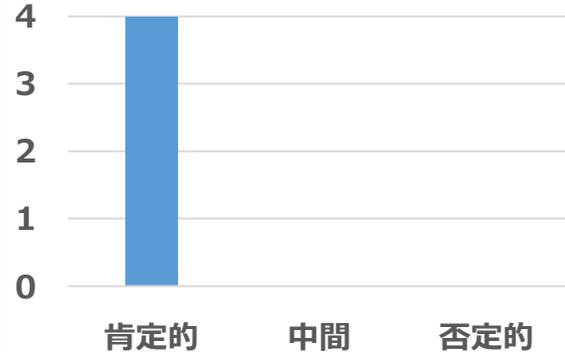
【課題点】

- ・10~20a規模の農地が点在してるので、直線距離が短く機械を持て余しているように感じた。
- ・低速の旋回から走行経路進入で、GPS方位認識が遅延する。
- ・土質が悪い場所等は、スピードが落ちてしまう。

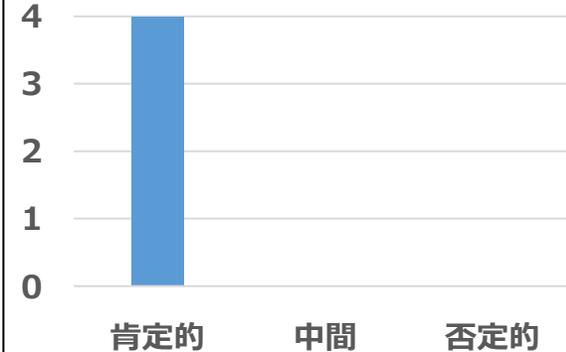
操作性



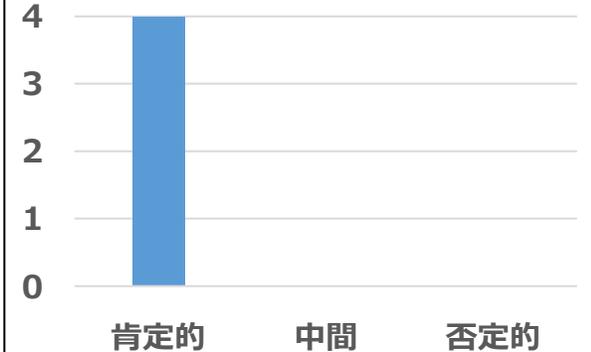
作業時間



作業負担



直進性



今後の課題

- ・自動操舵トラクターの作業効率を最大限に生かすために、農地集約を行い大規模化するのが良い。
- ・従来のトラクターや他の移植機等と同様、土壌条件やスピードにより作業時間に差が出ることを解消すれば、どの農地でも使いやすい機械になると思う。
- ・畑地での野菜作において、スマート農機を使用して栽培を広げていくには、大区画の圃場が必須。

畦立



耕耘中の車内



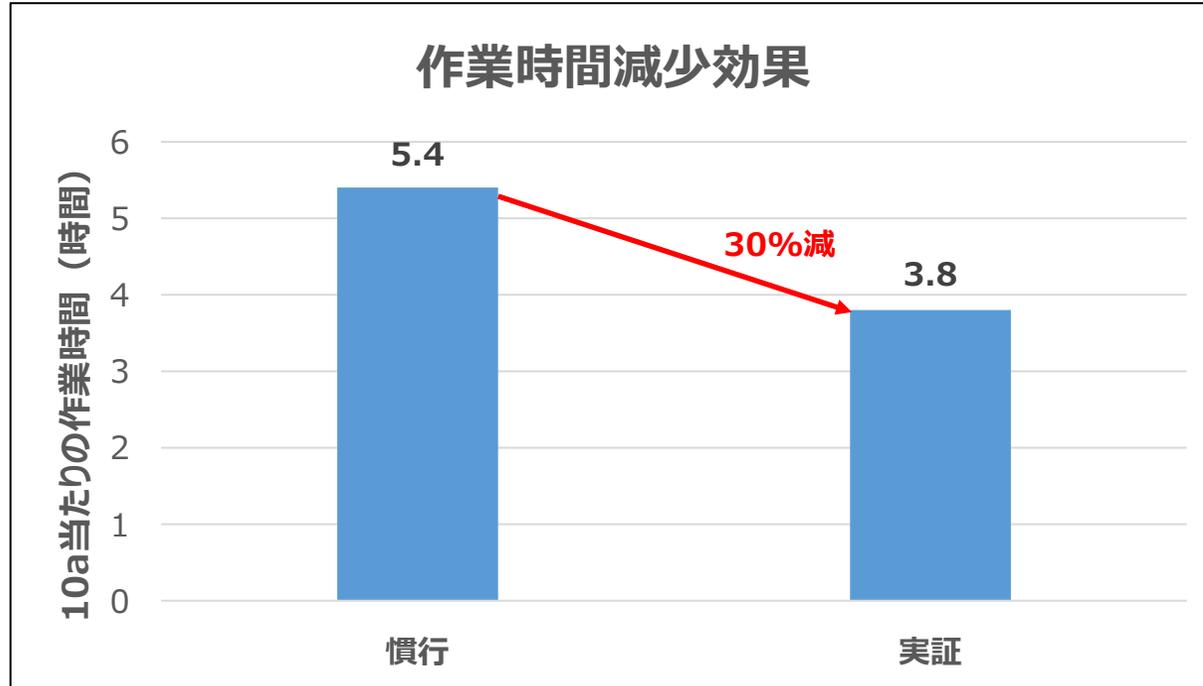
2. 実証項目別成果

2-1. 機械化体系の実証 ②AI付き全自動移植機

定量的評価

実測による作業時間の集計（10aあたりに換算）

作業名	農機名	実測値		削減時間		削減率	
		慣行区	実証区	目標	実績	目標	実績
定植	AI付き全自動移植機	5.4	3.8	18	1.6	72%	30%



目標を達成することができなかった。

未達成理由は、

①水田の裏作を利用しての圃場が大半を占め、土質の影響があった。

②雨後の作業は、タイヤ等に土が溜まり、何度も機械を止めて土を落とす必要があったり、捕植作業にも時間がかかった。

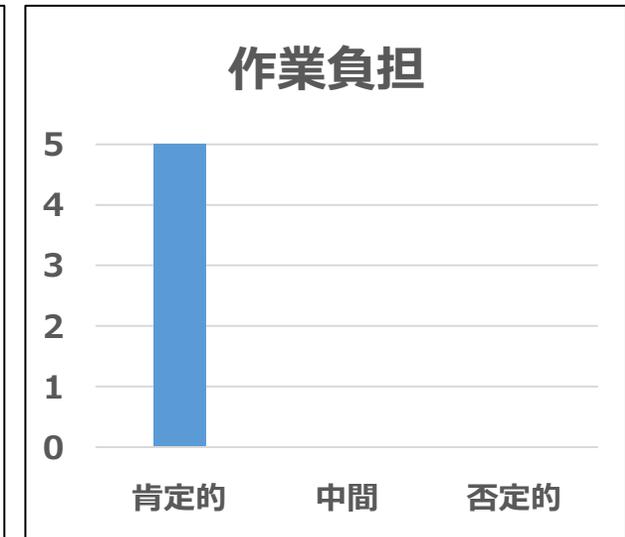
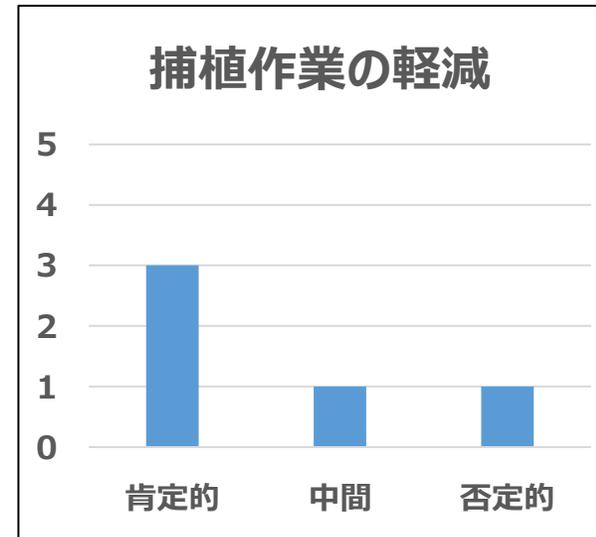
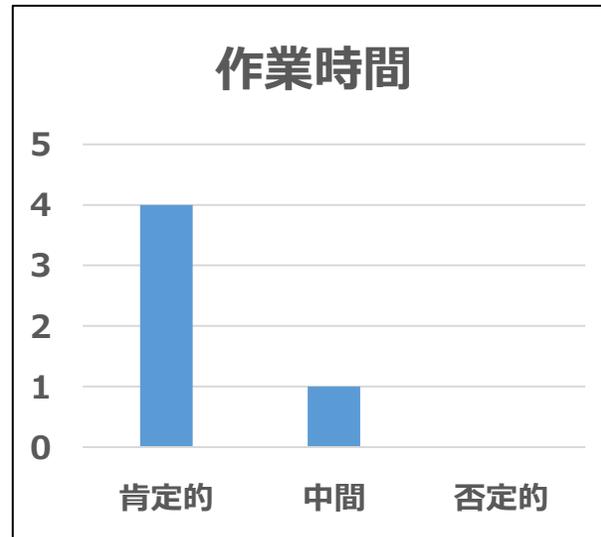
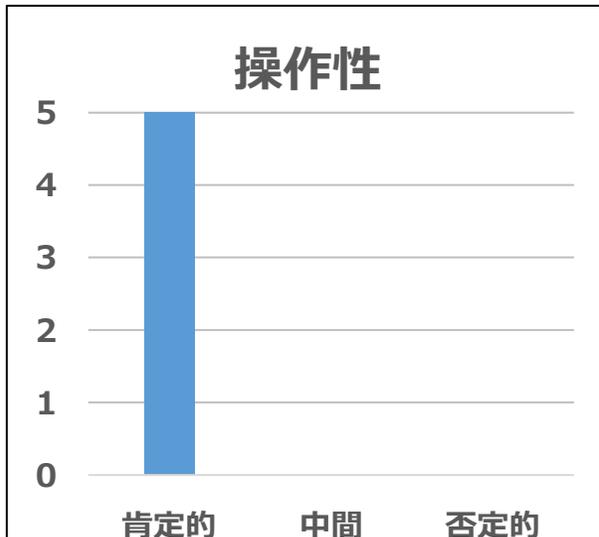
定性的評価（アンケート結果）

【評価する点】

- ・効率が良くなり、他の作業もスムーズに行えた。
- ・パート女性の方でも簡単・安全に操作ができ、安心して作業を任せることができた。
- ・ブロッコリー以外の移植作業にも活用できると良い。
- ・レタスの4条植えの自動定植機も作ってくれと嬉しい。

【課題点】

- ・雨後の作業は、タイヤ等に土が溜まり、何度も機械を止めて土を落とす必要があり面倒だった。また、捕植作業にも時間がかかった。



今後の課題

- ・現状の畝立てであればマルチが無いので、深さや定植場所など気にせずに移植でき、覆土も自由に行える。
- ・晴天時はとても速く作業が進むが、雨天または雨後の作業は捕植の作業が増えるなど、天候や土質に左右される。
- ・仕様をマルチ天張り用に変更できると用途が広がり、より活躍させることができる機械である。

移植機



中耕除草追肥

* 機械化一貫体系のため自費購入



有機肥料・除草剤・抑制剤の使用なしで栽培をしてきた経緯がある

* 除草作業が課題



防除

* 機械化一貫体系のため自費購入



2. 実証項目別成果

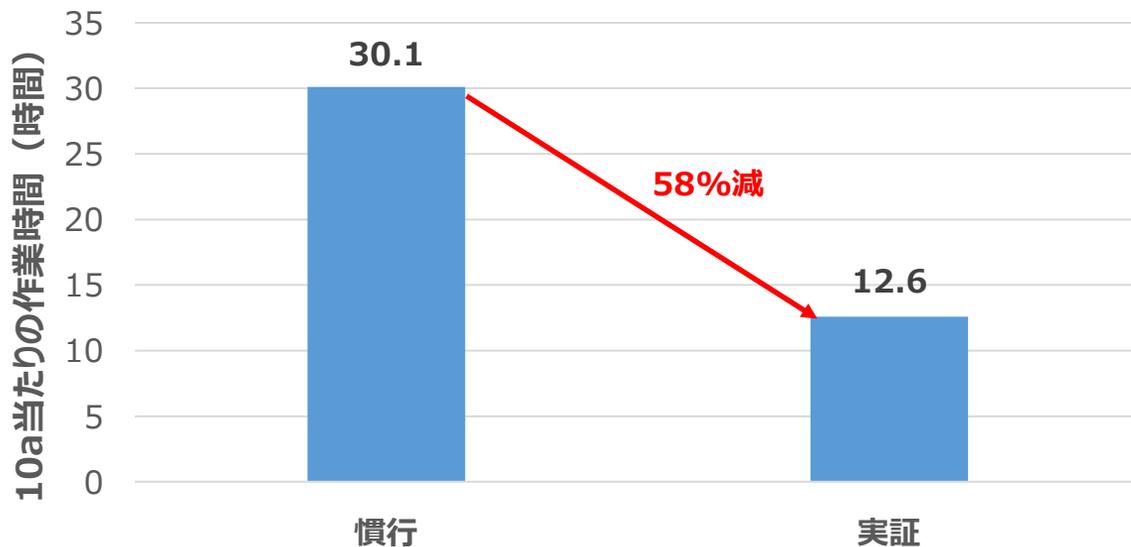
2-1. 機械化体系の実証 ③AI付きブロッコリー収穫機

定量的評価

実測による作業時間の集計（10aあたりに換算）

作業名	農機名	実測値		削減時間		削減率	
		慣行区	実証区	目標	実績	目標	実績
収穫	AI付きブロッコリー収穫機	30.1	12.6	26	17.5	65%	58%

作業時間減少効果



目標を達成することができなかった。

未達成理由は、

①収穫機が石をかんだり、ブロッコリーや葉のつまり等で停止をせざるを得ない状況となり時間のロスが起こった。

②生育段階での風等の影響で莖が曲がって育ってしまったものは、収穫機の角度を調整して収穫するため、スピードを緩める必要性があり時間がかかった。

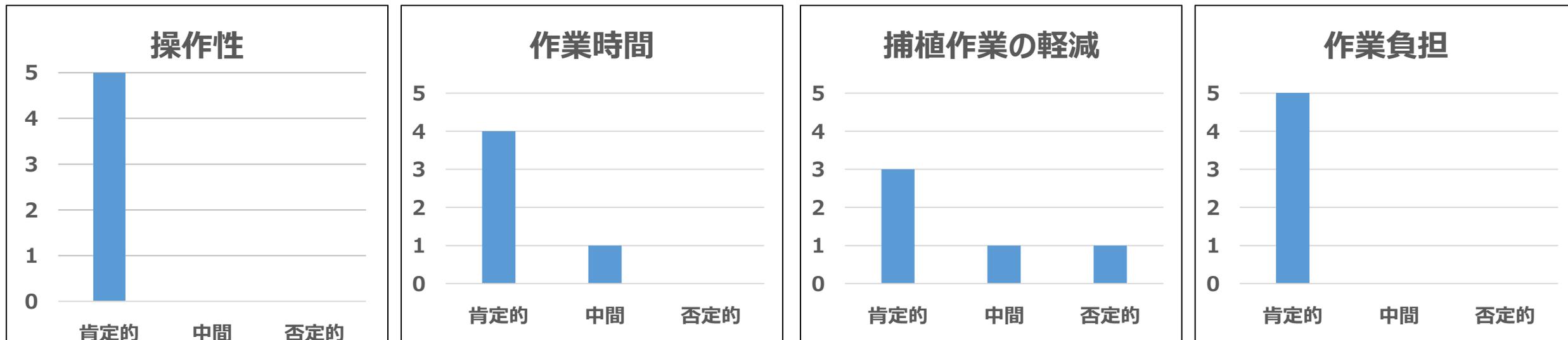
定性的評価（アンケート結果）

【評価する点】

- ・収穫作業での身体的負担が減った。

【課題点】

- ・ブロッコリーをカットする位置を調整しながらの作業のため、オペレーターの集中できる時間に限度があり、途中休憩が必要。
- ・ブロッコリーの生育が不ぞろいなので、機械収穫前に何回か手作業による抜きどりを行う必要があった。



今後の課題

- ・収穫機を使いこなすために、ブロッコリーの生育ムラをなるべく無くして一斉収穫できる栽培技術を習得しなくてはならない。
- ・大きさが不揃いなことにより、カットの際の調整がむずかしく、花蕾を傷つけて収穫ロスになってしまったため、花蕾の大きさをセンサーで感知し、カット位置の精度を高めるなどが実現できれば良い。
- ・圃場条件に合わせて細かく調整できる機能や付属品で運行精度が高められれば良い。

収穫



3. 総括

- ①ブロッコリー10ha作付規模経営体におけるスマート農機導入経費は、10aあたり25.6千円増加。
- ②当該スマート農機導入に伴う10a当たりの労働削減時間は21時間、労働費換算で31.5千円の削減だった。
- ③スマート農機導入に伴い、10a当たり経費（費用合計）が5.9千円削減した。
- ④スマート農機導入により、労働時間は大幅に削減できたが、一斉収穫のため、10a当たりの収量が慣行区の39.4%に落ち込んだ。
また、小さい花蕾も同時に収穫してしまうため、加工業務用の規格外である小さい花蕾の発生率が45%となった。
- ⑤県立高校や農林大学校、専門職大学校との連携により、現場実習会や出前授業を行うことで、学生の理解度に対する目標を達成できた。
- ⑥アウトリーチ活動の取組みで、視察の受入れや新聞・雑誌等の報道により、「加工業務用ブロッコリーのスマート機械化一貫体系の実証」について広く普及することができた。

今回の実証でスマート農機の有用性が分かり、令和3年度のスマート農業実証プロジェクトに応募をした。今回の実証で気づいた今後の課題については、当該実証プロジェクトで再度検討をしていきたい。

また、今回導入したスマート農機の利用拡大を目指し、コントラクター事業を通じてブロッコリー機械化一貫体系を地域で普及していきたい。

スマート農業（機械一貫体系）を進めることですべてを正品青果野菜として販売することが困難となっている

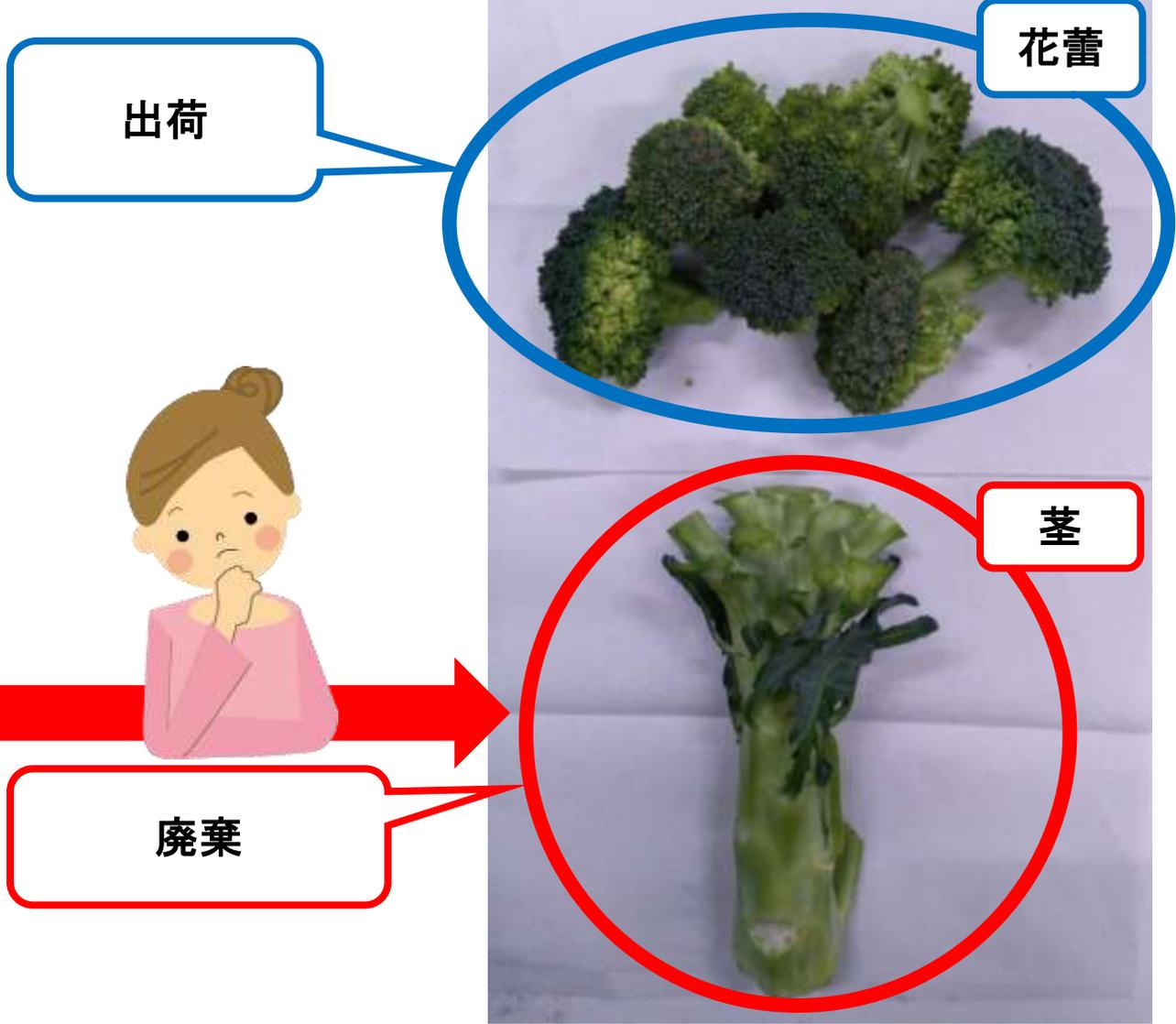


フローレットカットにすることで付加価値と規格外品を0にする

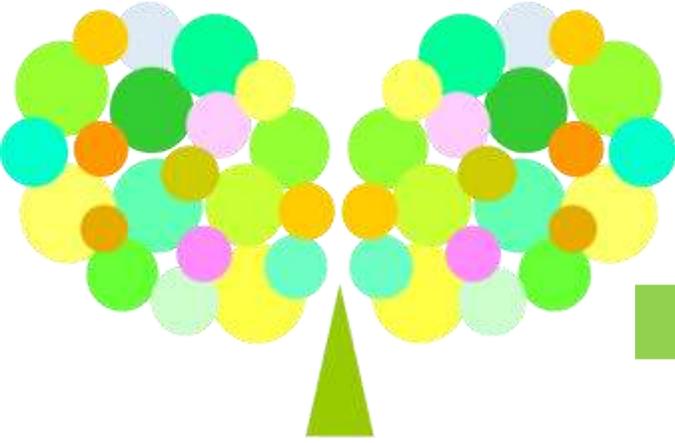




フローレットカットにして花蕾だけは販売できるが残った茎は廃棄となっている



もったいない野菜の「グリーンポタージュ」



Grand Farm
人とやさいの育ち

すずなりカレッジ
(福祉事業所)で加工



障害者と一緒に栽培したブロッコリーの茎



商品化
グリーンポタージュ



農業6次産業化＋農福連携商品

販売先を探しています
ご検討宜しくお願い致します